

安全・安心なまちづくりは  
地域のみんなでつくるもの

7/22(土) 子ども見守り活動情報交換会



★いつでも！誰でも！どこでも！  
★みんなの目が抑止力！  
★負担なしの「ながら」パトロール！



7月22日(土)今年で7回目となる「子ども見守り活動情報交換会」を開催しました。地域で見守り活動をされている方を中心に34名の参加がありました。来賓代表挨拶で赤間西小学校の近藤教頭から日頃の見守り活動に対して感謝の言葉を頂きました。特別講演として、福岡県安全・安心まちづくりアドバイザーで「ながら防犯」の発案者でもある今泉重敏先生から「ながら防犯で地域の見守り力を高めよう！」のテーマで講演して頂きました。まるで漫才師のようなユーモアあふれるお話で、会場は笑いが絶えませんでした。

「ながら防犯」とは、通勤・通学、ウォーキング、犬の散歩、花の水やり等「何かをしながら」地域の異常・危険個所に気づき、それを防犯や交通安全等の活動に関わる人に伝えることで、犯罪を未然に防ごうとする一連の行動を指します。赤間西地区で取り組んでいるANP(赤間西パトロール)がまさに「ながら防犯」です。「ながら防犯」は男女問わず、若者から高齢者まで無理せずに取り組めます。赤間西コミセンでは、賛同頂ける方に無料でネックホルダー等のANPグッズを差し上げています。このアイテムを着ける事で、犯罪抑止に効果がありますので、賛同いただける方は是非コミセンに連絡してください。

講演では、見守り隊(ボランティア)の高齢化により、平成30年をピークに見守り隊が減少し始め、それに伴い、犯罪件数が増え出したという統計があり、今後は「ながら防犯」も重要になってくるということでした。そして、地域で防犯活動をしてくださっている見守り隊や青パト連転手等に対して「お疲れ様です」の挨拶や会釈をすることで、活動している人のモチベーションアップにつながり、これであなただけの間接的に防犯活動に取り組むことになるお話がありました。

「日本一(どこよりも)防犯団体と挨拶を交わす赤間西」になってくださいとのことでした。特別講演の後、赤間駅前交番の方からお話を頂く予定でしたが、一〇番出動で中止となりました。とても有意義な情報交換会となり、学んだことを安全・安心なまちづくりに役立てていこうという思いを強くしました。

▼クマのキーホルダー  
車のライトで光るよ!



▲ネックホルダー

赤間西パトロールとは外出時にANPアイテムをつけるだけで空き巣や子ども達が被害になる犯罪の抑止効果としての活動です!



▲ステッカー 玄関ドアやポストに!

事務局長 山崎明彦

次世代に続け!  
ちいさなパトロール隊員

大谷慶人会クラブ(防犯パトロール隊)は平成29年老人会の有志により結成されました。結成当初は少ない人数で回っていましたが、今現在はメンバー約10名と最年少隊員の(6歳)ゆづきちゃんと一緒に定期的に防犯パトロールを実施しています。



ゆづきちゃん(6歳)



きっかけは、5歳の時に大谷西公園で遊んでいると緑色の服(防犯チョッキ)を着た人が公民館に向かっている姿を見て「何してるのかな?」と声を掛けてみると防犯パトロールをしていると教えてくれました。「一緒に回ってみたい?」とお誘いして貰い参加しています。これからも続けたいです。

コミセン広報で地区の有名人を募集した所、自治会長様より可愛らしいパトロール隊員がいるという事で写真を撮らせて頂きました。ゆづきちゃん、パトロール隊の皆様ご協力有難うございました!

コミセンだより 9月号  
きらめき赤間西

NO.245(R5.9/1)  
発行元:赤間西地区  
コミュニティ運営協議会  
TEL:0940(38)9506  
Fax:0940(38)9507

決して忘れてはいけない!  
繰り返してはいけない歴史

7月30日(日)4回目となる「平和展」を開催致しました。昨年、感染拡大により直前で中止を余儀なくされた『平野塾』の八幡大空襲の語り部講話を、今年の実施することができ、約40名の方に拝聴して頂き、念願叶い大変嬉しく思いました。ただ、全体的に見ると、若い世代の保護者の方々と子ども達の参加が依然として増えません。小学校を通じ、全児童へのチラシの配布と、一部の先生方への働きかけも行いましたが、小中学生の来場は7名でした。

7/30(日) 平和展<青少年育成部会>



なかなか戦争と平和に対する関心が高揚しないのが残念です。次回は、より小学校との連携や来て頂き易い工夫を行い、若い方々にも見て頂けるように取り組んでいきたいと思えます。ご来場頂いた皆様、誠に有難うございました。

青少年育成部会長

諫山 俊哉

7/22(土) 楽しい!親子で音楽あそび会  
<コミセン講座>

音楽の力は無限大!

講師のピアノの音やリズムに合わせて走ったり止まったり、歌を歌ったり、音を聞き分ける遊びやカップにビーズを入れ、楽器を作る簡単な工作も行いました。カップの振り方や選んだビーズの形や音が違う事を発見したり、実際に鍵盤に触れ、音がなった時のビックリで嬉しそうなお顔が印象的でした。



ビーズとカップで  
カップス作ったよ!

簡単保存食 みそ玉

【材料】4人分

- A [ ●みそ 大さじ1と1/2(28g)
- 粉末だし 1g
- 削り昆布(とろろ昆布)ひとつまみ(3g)
- 小ねぎ 10g
- 焼き麩 4g(1人3~4個)
- 乾燥わかめ 2g
- 熱湯 480ml

【作り方】

- ①ボウルにAを入れ混ぜる
- ②小ねぎを小口切りにする
- ③ラップを1.5cm幅にカットしてお椀にかぶせるようにおき、4等分したA、削り昆布、乾燥わかめ、焼き麩をのせて巾着形になる様につつむ
- ④お椀に③を入れ熱湯を注ぎ、箸で味噌をよく溶かす



◀おにぎらず

▶バナナケーキ

◀ココロサラダ

▶味噌汁

朝ごはんを食べて  
一日を元気にスタート

献立は、味噌玉を使った味噌汁、おにぎらず、ココロサラダ、バナナケーキ。食進会、保護者の皆さんに見守られながら器用に包丁を使い、彩りや手順を考え、真剣に調理する子ども達の様子がありません。『いつもは苦手な食事を残さず食べられる野菜や豆類を残さず食べる子どもを見て驚きました』という保護者様の嬉しさを共有しました。皆さん、お疲れ様でした。



食進会の皆さま

8/5(土) 親子料理教室<健康福祉部会>